

河美明湖会

夏の風物詩 納涼盆踊り大会

広報委員 本多 政也

去る八月二日、河原公民館広場にて、納涼盆踊り大会が開催されました。今年は暑い日が続く酷暑となりましたが、暑い中、多くの方にご参加、ご協力を賜り、盛大に開催することができました。誠に有難うございました。

盆踊り会場には櫓が立ち、灯りが煌めき、浴衣姿の人々が華やかな雰囲気演出、わくわくする気持ちが止まりませんでした。

子どもたちは、友だちと一緒にヨーヨー釣りやスーパードールくじを楽しみました。

「取れた！」と喜ぶ姿をたくさん見ることができました。他学年のお兄さん、お姉さん、年下の子との交流や普段とは違う暗い時間帯での関わりに笑い声が絶えませんでした。

焼き鳥、焼きそば、フランクフルトなどの露店では、提供する側も受け取る側も普段交

流の少ない地域の方々との会話が弾み、お祭りの音楽もあいまって、会場全体がとても賑やかに盛り上がりました。

櫓を囲んでの盆踊りでは、小さなお子さんからご年配の方まで大きな輪になり盆踊りを楽しみました。みんなで輪になって踊るところは、とても楽しく、笑顔で溢れました。

盆踊りの休憩中、手持ち花火を楽しみました。たくさん準備してくださっており、色とりどりの花火が会場に広がり「きれいだね」「すごいね」と顔を見合わせて笑いあったことは、地域の方と過ごす忘れない思い出となりました。

地域住民と顔を合わせる機会が減っている昨今、このような特別な経験を通じて、元の文化や人々との繋がりを感ずることができました。夏祭りはただ楽しむだけではなく、地域の人々と共に祭りを盛り上げること、絆を深める機会でもあるのだと感じました。

